

組立説明書 (要保管) 木製ハイベッド

商品番号 895-94058 品番 19ABLMC010NT
商品番号 895-94059 品番 19ABLMC010WH

お買い上げ頂きありがとうございます。
組み立てる前にこの組立説明書を必ずお読みください。

組み立ての際、お子様が部品などで遊ばないようにお気を付けてください。
十分検査しておりますが、万一不良部品又は部品不足などがございましたらお手数ですが下記へご連絡ください。

〈輸入・発売元〉 〒530-0035 大阪市北区同心1丁目6番23号
フリーダイヤル ☎0120-11-1000 (9時~21時)
株式会社 千趣会 携帯電話からは ☎0570-08-1000 (9時~21時)
ナビダイヤル (通話料はお客様負担となります)

取り扱い上のご注意

- 平坦で水平な所に置いてご使用ください。
- 直射日光やストーブの熱は避けてください。光や熱により変色、変形することがありますのでご注意ください。
- セロハンテープや、ラベル等を貼らないでください。はがすときに、表面の化粧面がはがれる場合があります。
- 濡れた物を載せないでください。カビ、破損の原因になります。
- 本製品はお一人様での使用を想定しております。定員以上での使用は絶対におやめください。
- 商品の上で飛び跳ねたり、踏台等に使用しないでください。特にお子様には十分ご注意ください。
- 床の材質には柔らかいものがあります。カーペットを敷く等、床面の保護をされる事をお薦めします。
- ボルトやネジは定期的に緩みがないか確認し、必要があればしっかり締め直してご使用下さい。
- 本来の使用目的以外のご使用はしないでください。
- この組立説明書はいつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

お手入れのしかた

- 汚れをとるときは、乾いた布で拭いてください。汚れのひどいときは、中性洗剤をしみ込ませた布を固くしぼったもので汚れを落としてから乾いた布で拭いてください。
- 除光液やベンジン、シンナーの使用は変色や色はげの原因になりますので絶対におやめください。

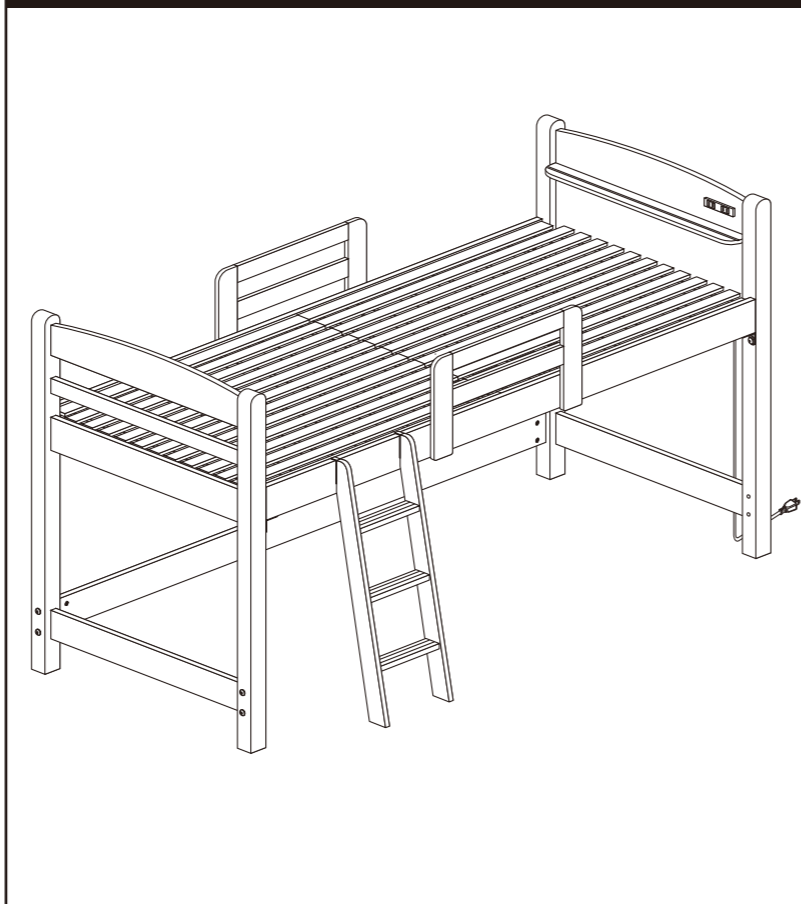
■組み立て上のご注意

- ※本体や床、既存の家具に傷が付かないよう、必ず毛布やカーペットの上で組み立ててください。
- ※小さな部品が入っていますので、組み立ての際、お子様が部品などで遊ばないように、また誤飲には特別にお気を付けてください。
- ※大人の方二人以上で組み立ててください。
- ※組み立て後の移動は、破損や歪みの原因になりますので、できるだけ設置場所で組み立ててください。
- ※手や指を保護するため、手袋や軍手を着用して作業してください。

■組立てに必要な工具類

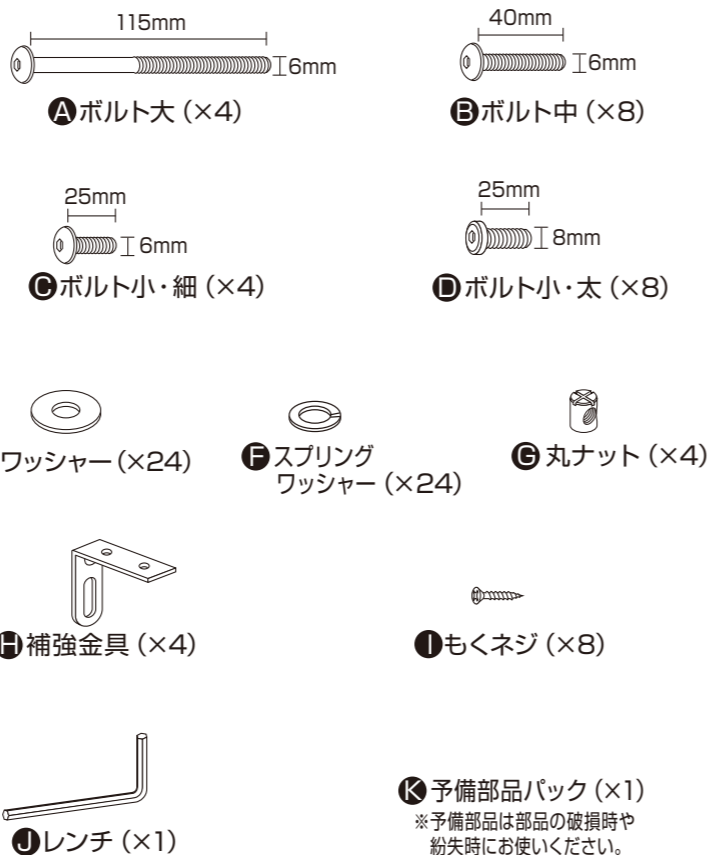


完成図



■ 組立前に先ず下記部品が全て揃っているかお確かめください。

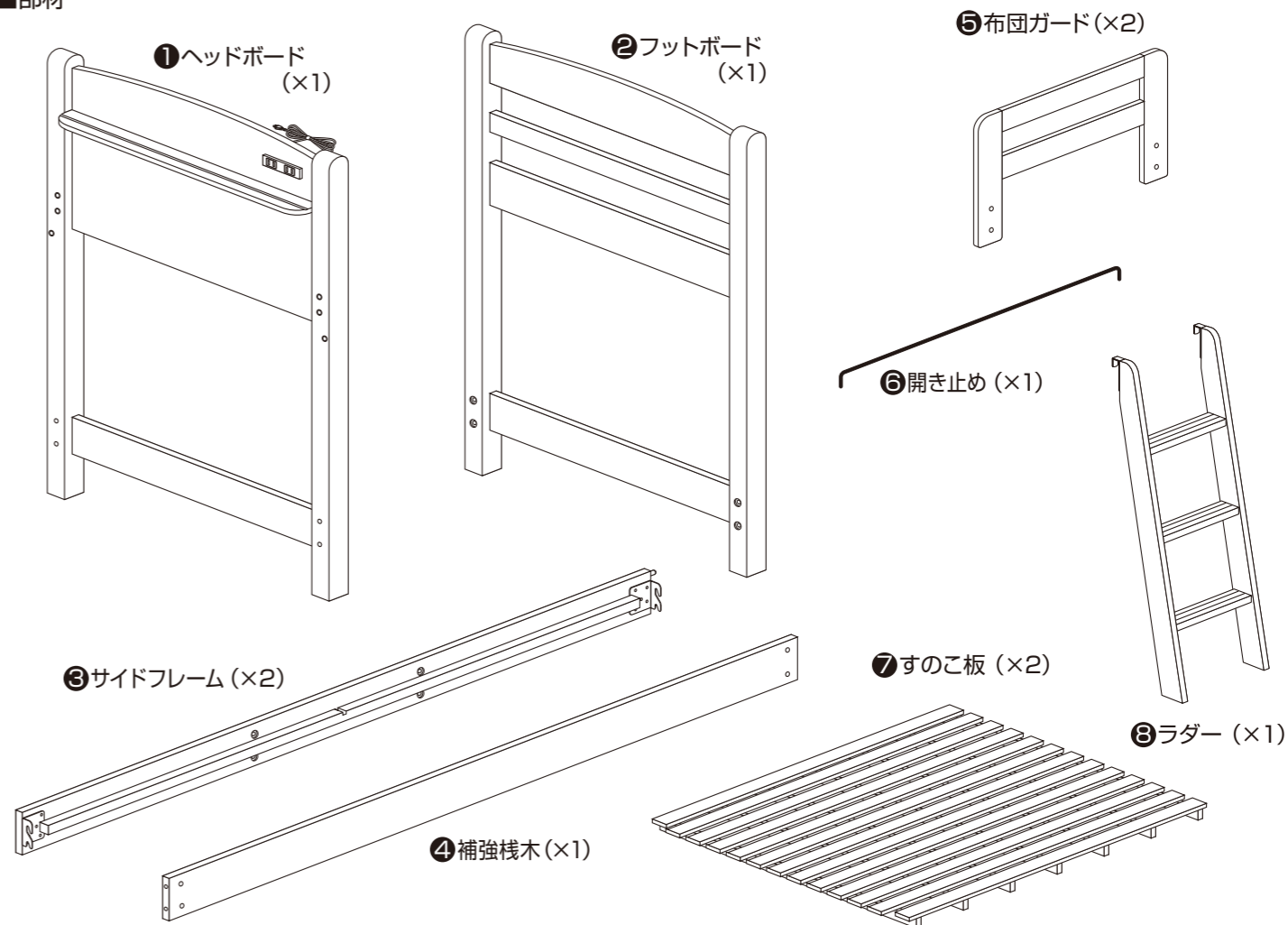
■ 部品



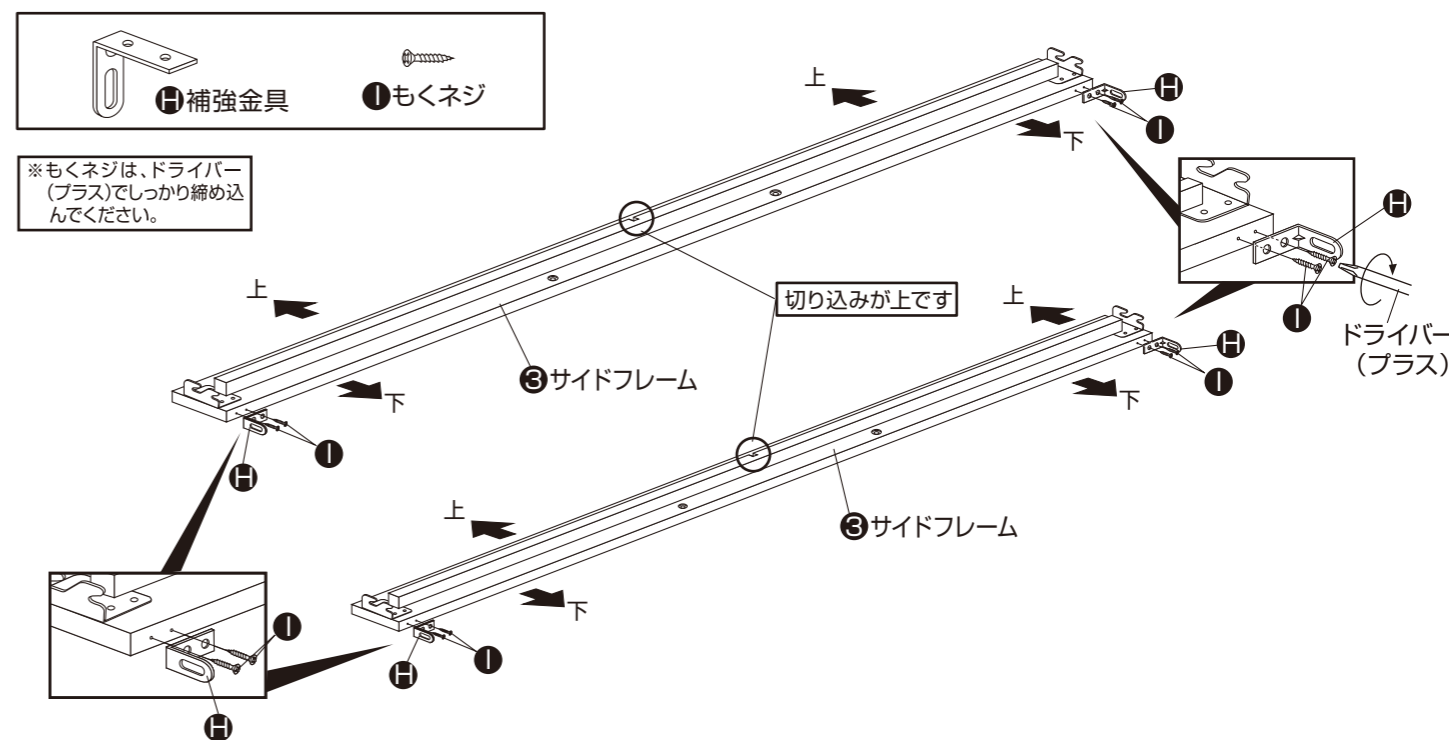
※ご使用中、ボルト等の緩みの点検や締め直しの際に必要ですので、付属のレンチは大切に保管してください。

■次に下記部材が全て揃っているかお確かめください。

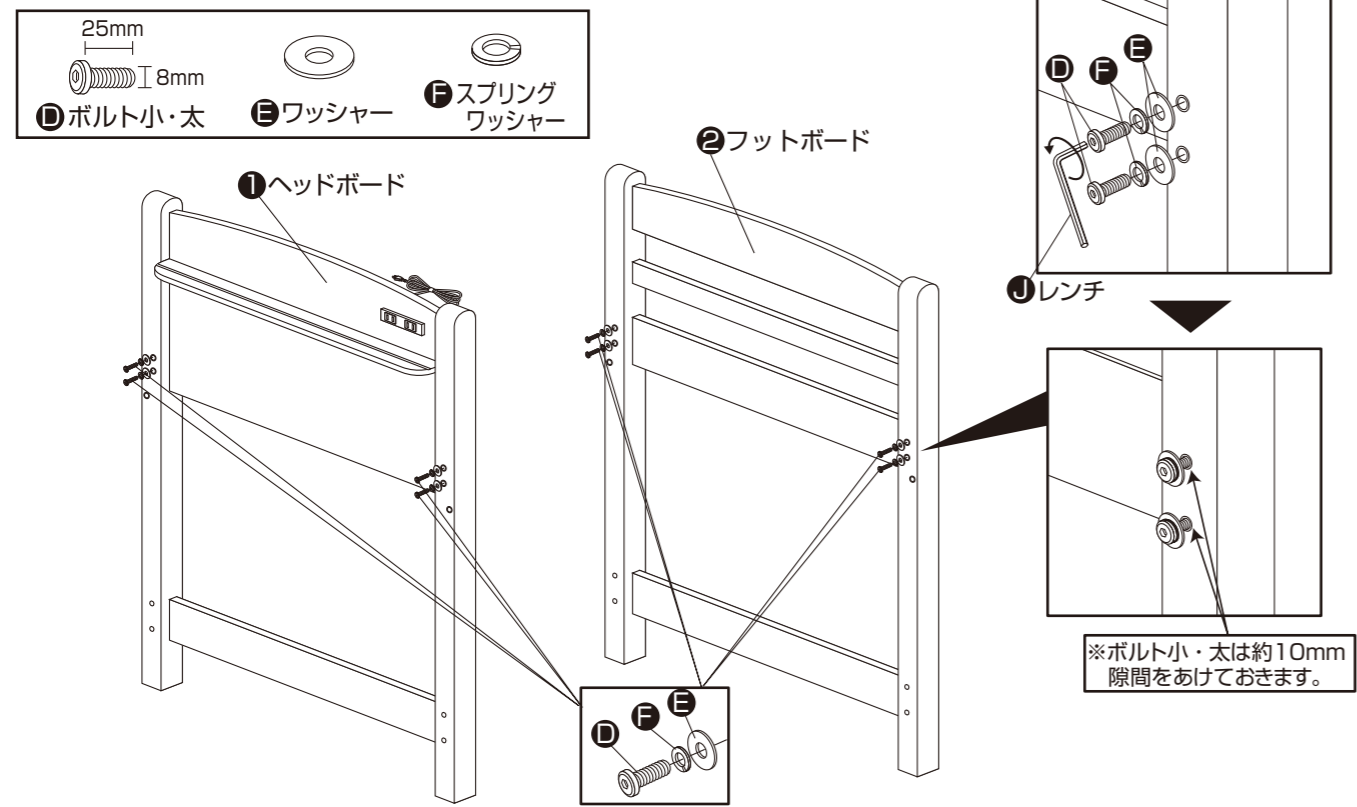
■部材



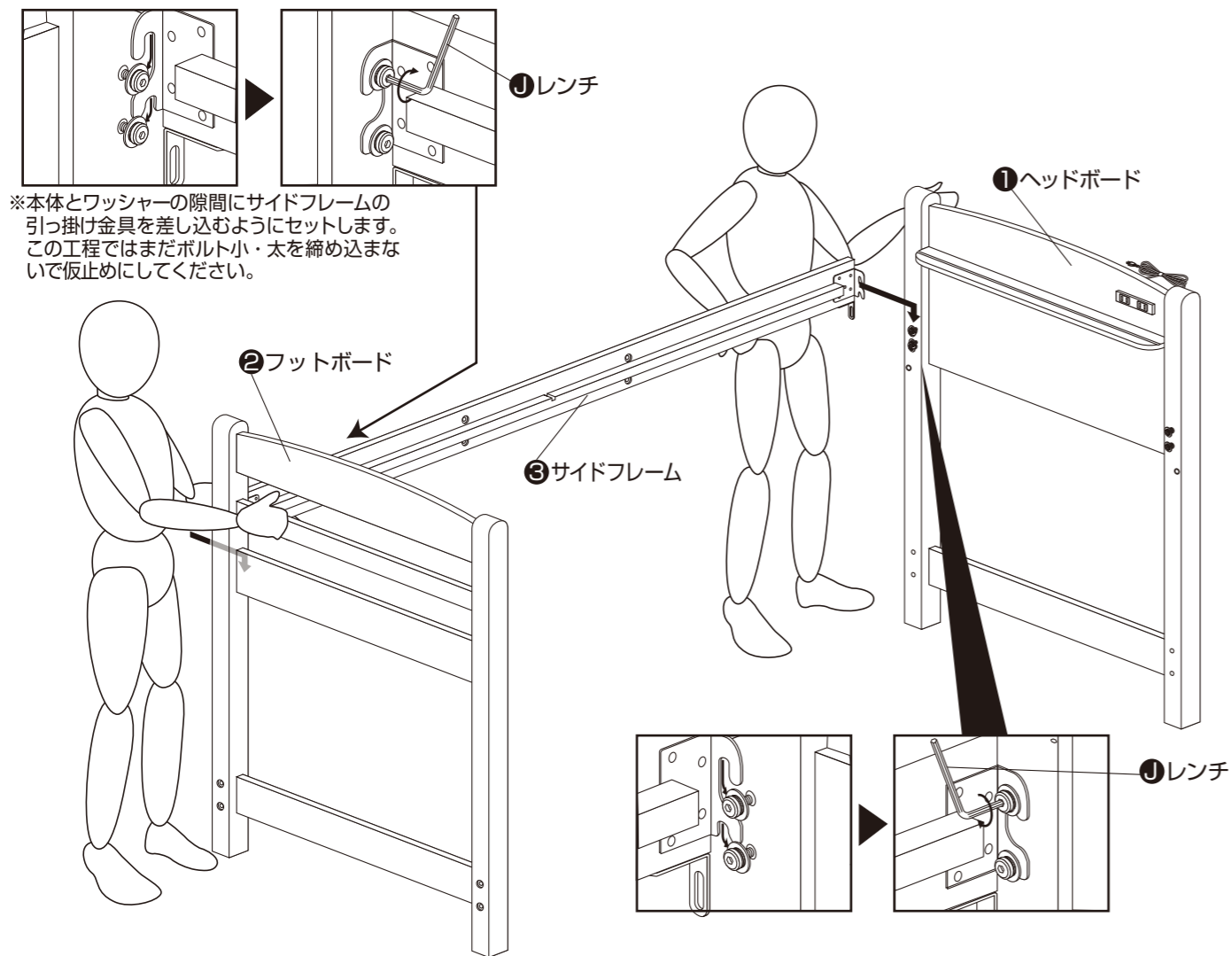
1 サイドフレーム2本に補強金具を取り付けます。



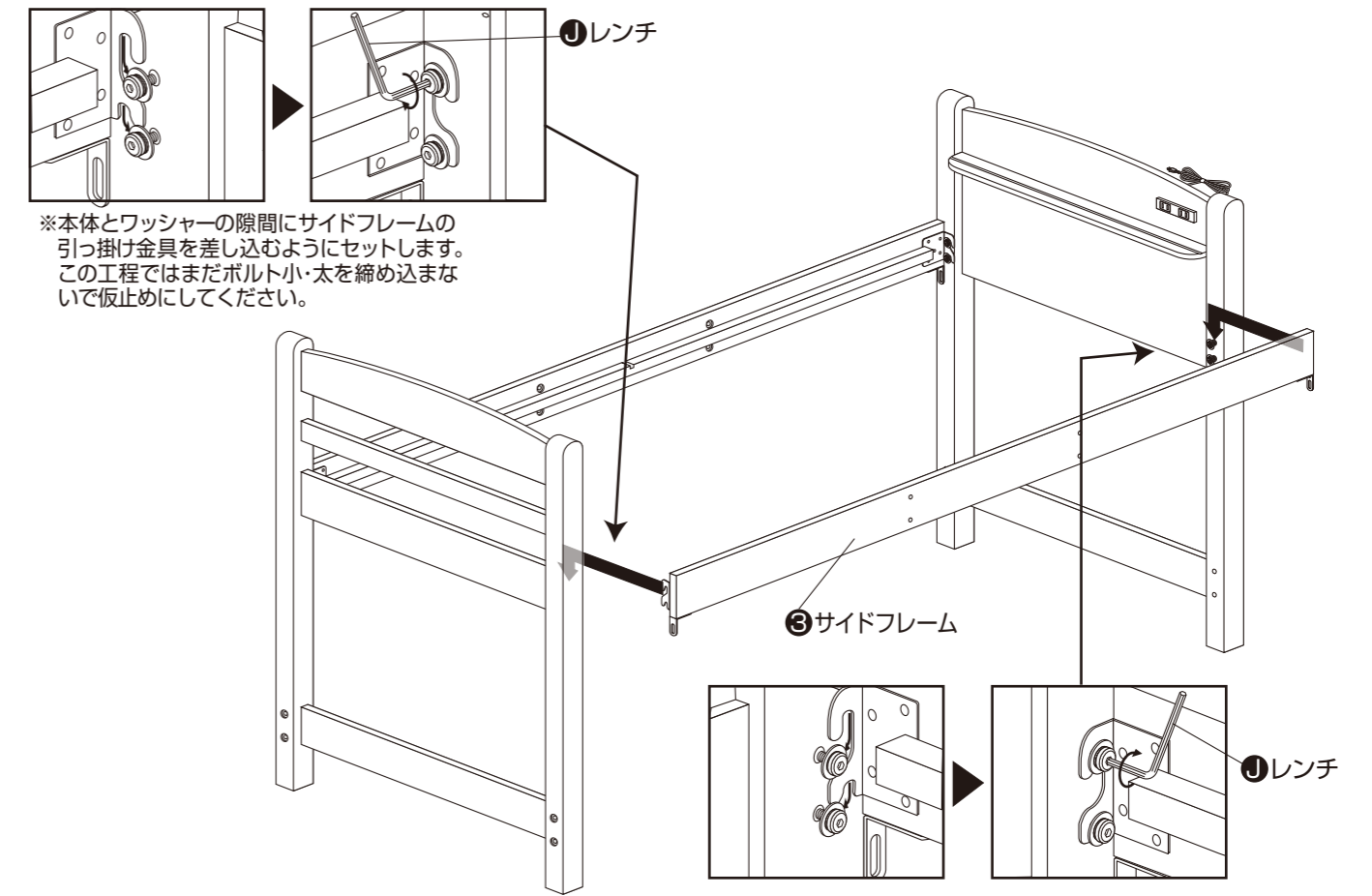
2 ヘッドボードとフットボードにボルト小・太、ワッシャー、スプリングワッシャーを取り付けます。



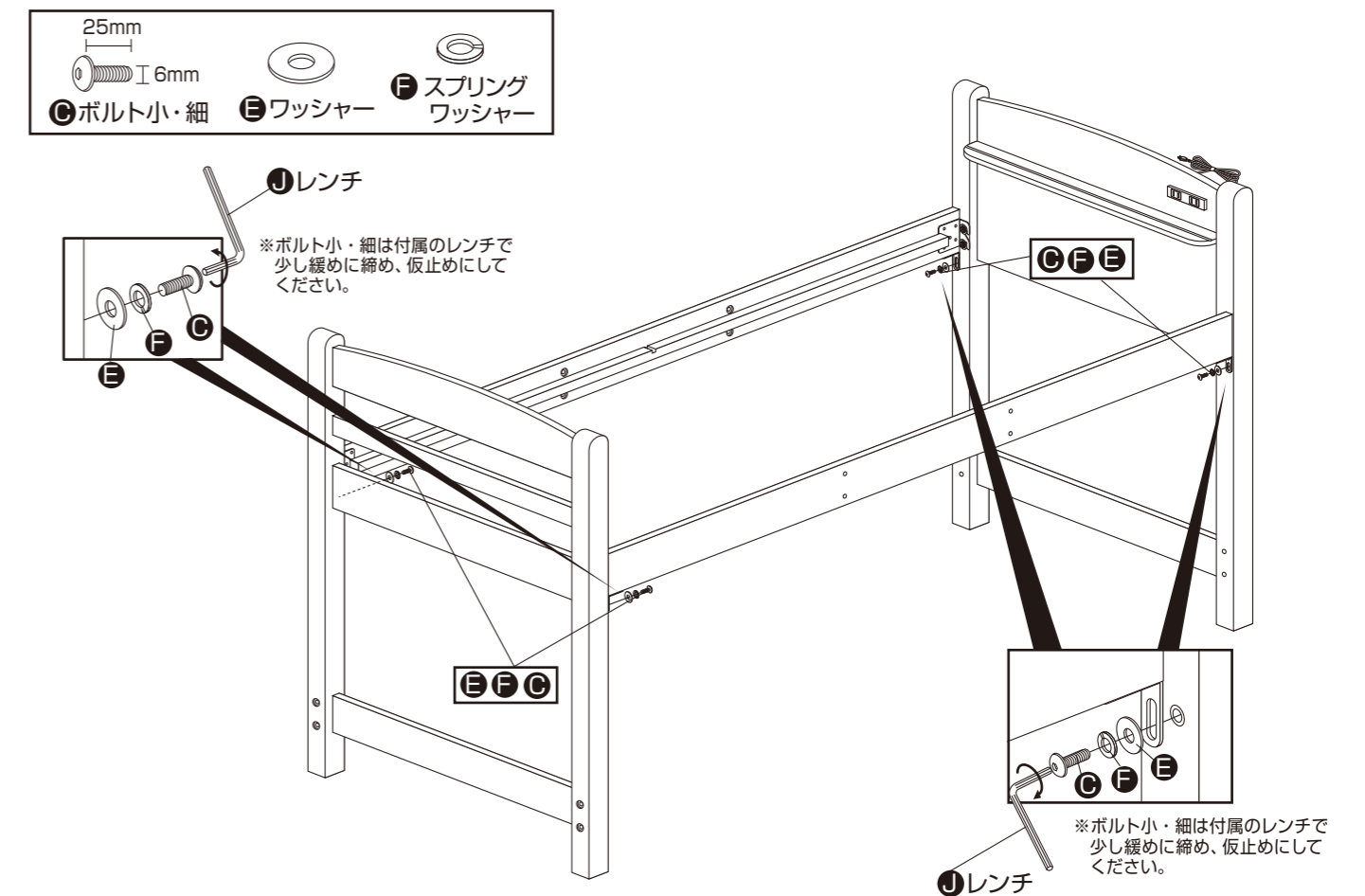
3 図のように大人の方2人以上でヘッドボードとフットボードにサイドフレームを取り付けます。



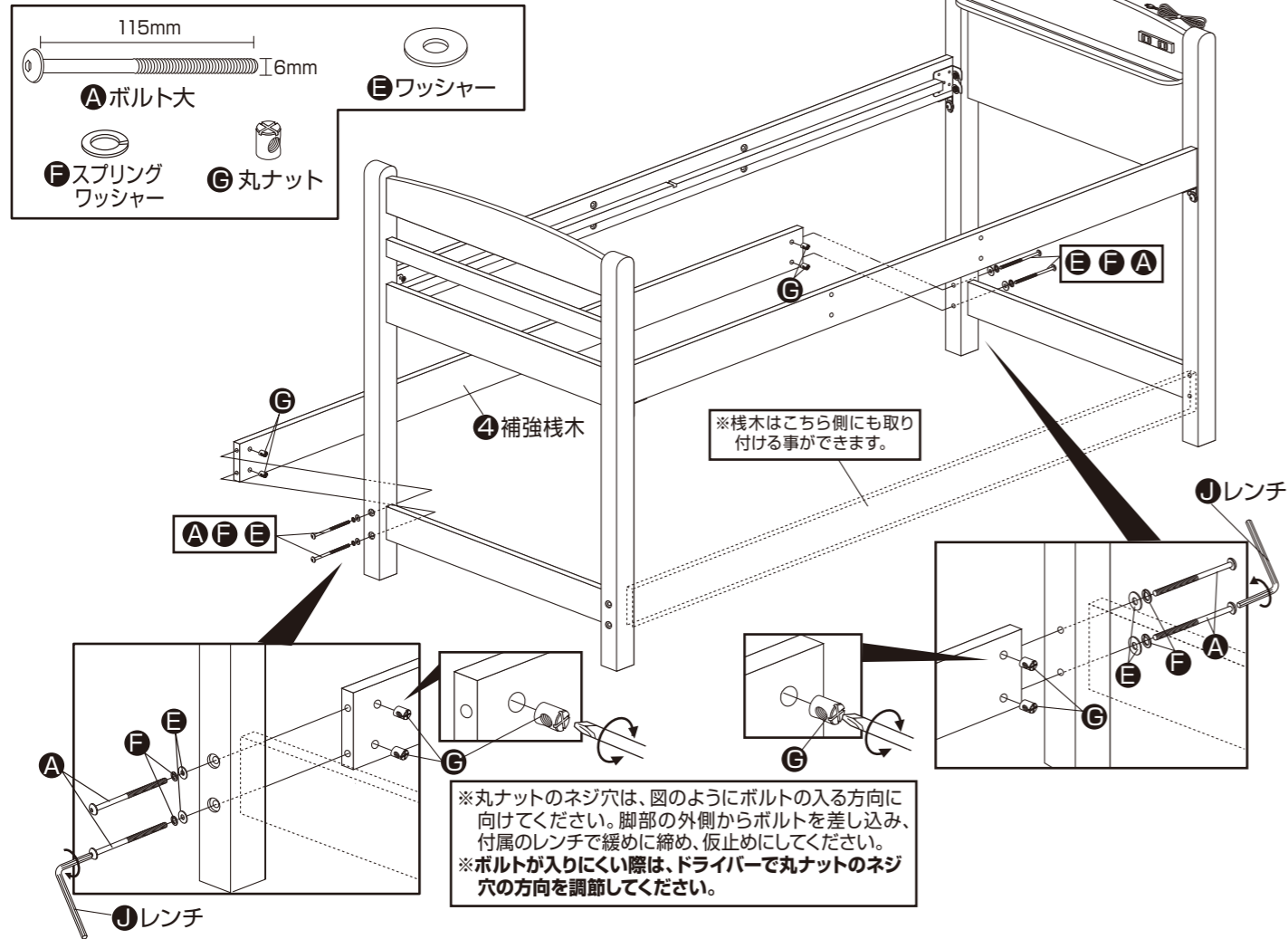
4 同様に反対側のサイドフレームを取り付けます。



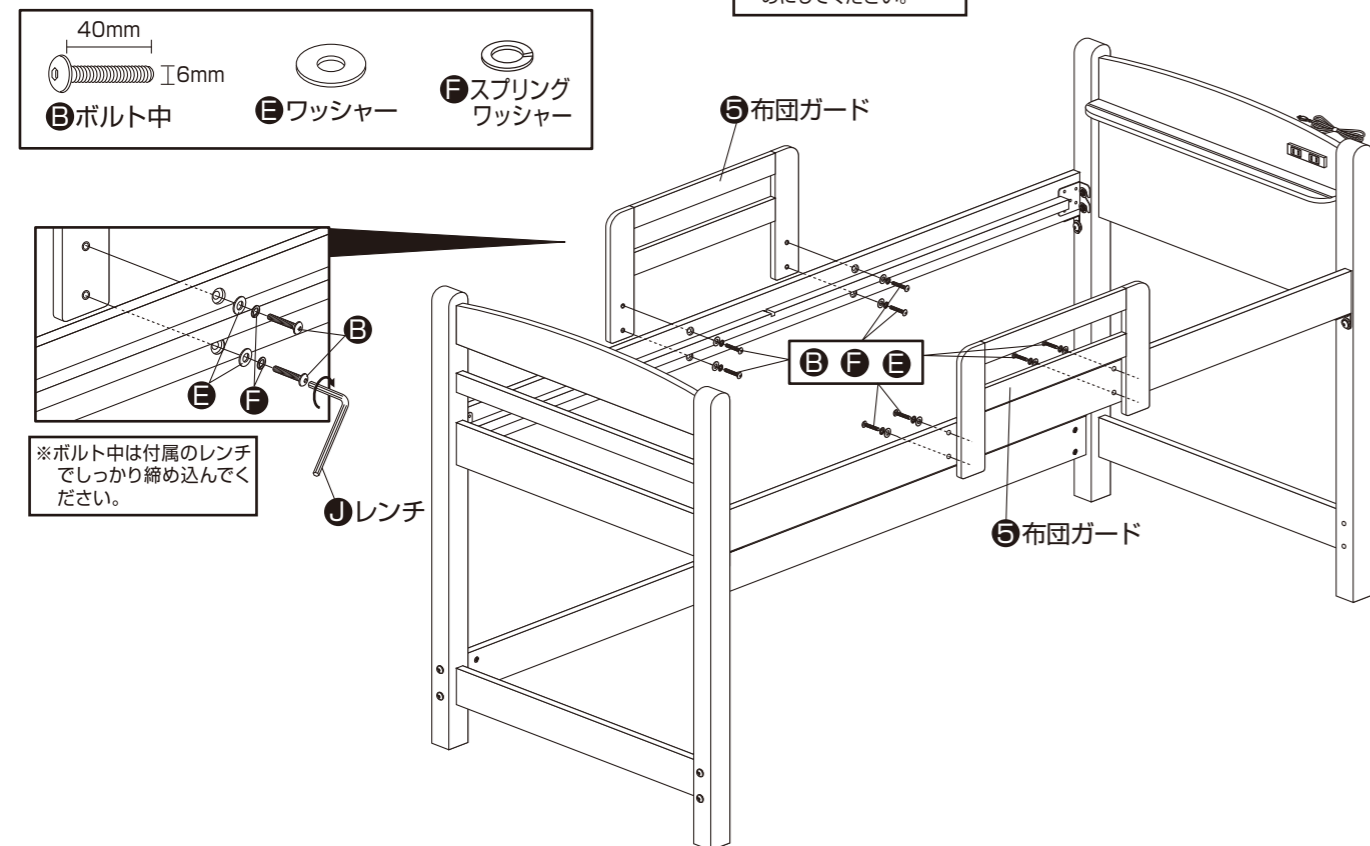
5 全ての補強金具をボルト小・細で固定します。



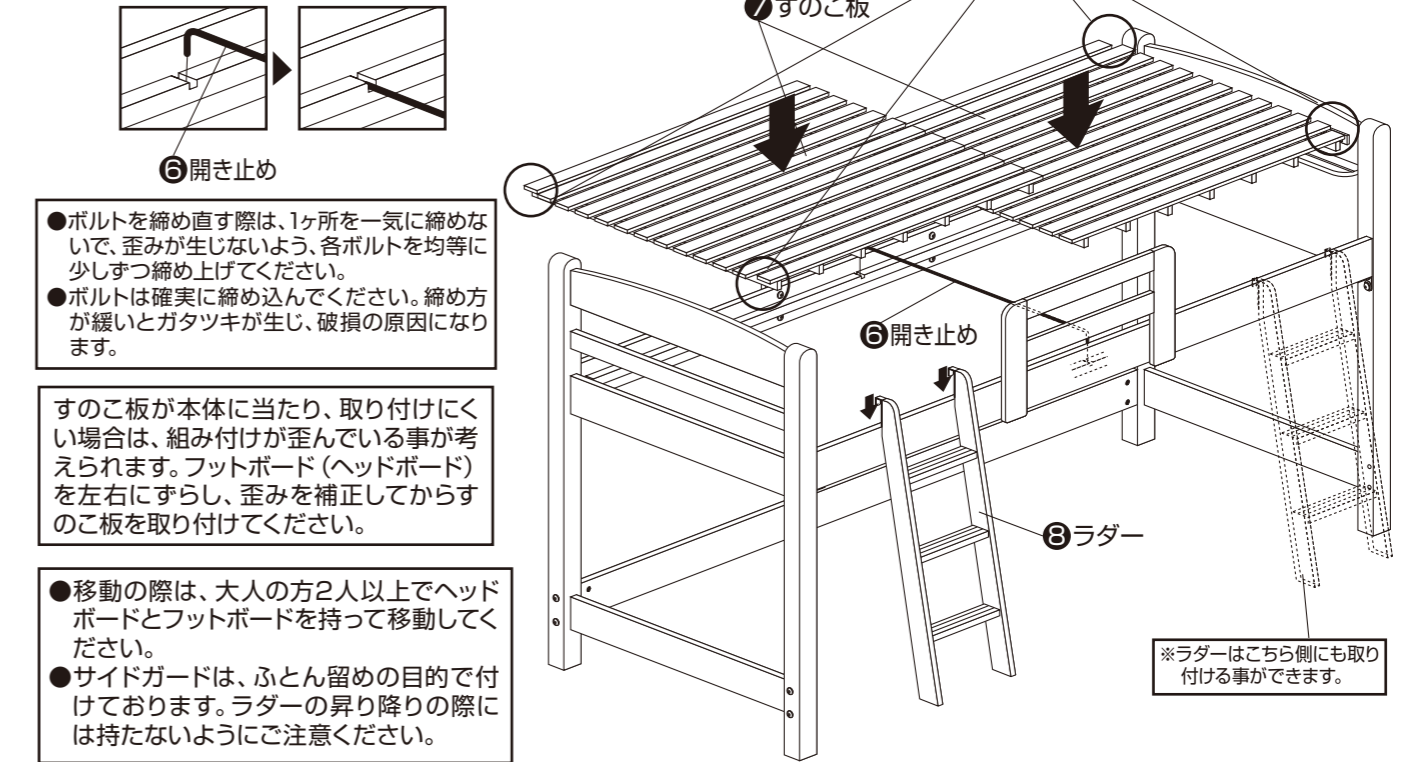
6 設置場所とヘッドボード(フットボード)の方向等を考慮し補強材木をどちらかに取り付けてください。



7 サイドフレームに布団ガードを取り付けます。



8 全ての仮止めのボルトを締め直し、開き止めを取り付け、すのこ板を取り付けます。最後に設置場所に移動させ、ラダーを取り付けて完成です。



- ボルトを締め直す際は、1ヶ所を一気に締めないで、歪みが生じないように、各ボルトを均等に少しずつ締め上げてください。
- ボルトは確実に締め込んでください。締め方が緩いとガタツキが生じ、破損の原因になります。

すのこ板が本体に当たり、取り付けにくい場合は、組み付けが歪んでいる事が考えられます。フットボード(ヘッドボード)を左右にずらし、歪みを補正してからすのこ板を取り付けてください。

- 移動の際は、大人の方2人以上でヘッドボードとフットボードを持って移動してください。
- サイドガードは、ふとん留めの目的で付けております。ラダーの昇り降りの際には持たないようにご注意ください。